

## 幼児教育に関わる実態調査・アンケートの実施

この実態調査・アンケートは、幼児教育の充実を目指す「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」に関連した内容について、調査対象者の状況を調査し、その結果を宮城県の幼児教育の更なる充実に役立てていくため、実施しています。

### 調査期間

令和6年6月10日(月)午前9時から令和6年7月1日(月)午後5時まで

### 調査方法

(1) 実態調査(インターネットによる回答)

調査対象者(園長・所長、教諭、養護教諭、保育士、保育教諭等)が、幼児教育ポータルサイトにアクセスして回答(みやぎ電子申請サービスの活用)します。(無記名、多肢選択法)

(2) アンケート(インターネットによる回答)

調査対象者(保護者)が、幼児教育ポータルサイトにアクセスして回答(みやぎ電子申請サービスの活用)します。(無記名、多肢選択法)

元気いっぱい、夢いっぱい、瞳かがやく“みやぎっ子”

## みやぎの学ぶ土台づくりを御活用ください!

宮城県では、幼児期を生涯にわたる人格形成の基礎を培う時期、すなわち「学ぶ土台づくり」の時期として捉え、家庭や幼稚園・保育所・認定こども園などのいずれにおいても充実した幼児教育が行われ、小学校へ入学する時期までに、子供たちが豊かな心情や学ぼうとする意欲、健全な生活を送る態度などを身に付けることを目指して取り組んでいます。

### 親子でのふれあいのすすめ

## 絵本を一緒に楽しみましょう

大人の落ち着いた優しい声と共に絵本に触れることで、子供の気持ちは安定していきます。大人と子供の一对一の関わりである読み聞かせは、絵本の世界と一緒に分かち合ったり、子供が大人の愛情を受け止めたりする経験になります。また、絵本は子供に新たな言葉との出会いをつくり、言葉の感覚や語彙を豊かにするとともに、子供のイメージの世界を広げます。

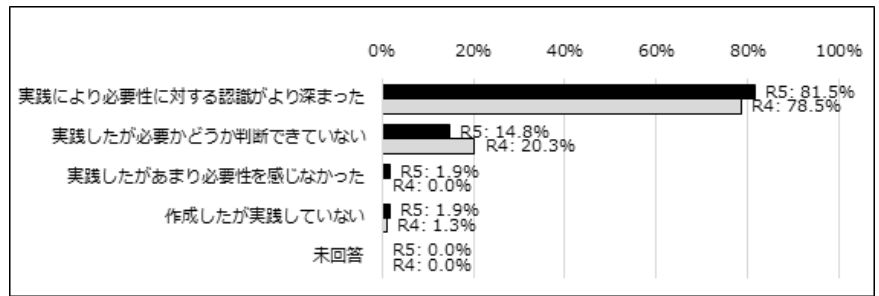
子供を膝に乗せたり、添い寝などをしたりしながら、絵本の読み聞かせをしてみましょう。



## これまでの幼児教育に関わる実態調査・アンケート結果

令和5年度の実態調査結果をご紹介します。

一 保幼小接続のためのアプローチカリキュラム又はスタートカリキュラムを「作成している」を選択した方は、作成したカリキュラムの実践を通した園・所内全体での成果をお答えください。



令和5年度のアンケート結果をご紹介します。

一 子供の基本的な生活習慣の確立に向けた「ルルブル」の取組に関して、家庭における取組状況についてお答えください

